

横浜市会議員 山崎 誠

ヨコハマ市政レポート

<http://makoto5050.net>

## 「あおば街づくりプロジェクト」を推進します！

市民の皆さまの声、民間企業や研究者の新しい技術・アイデアが、横浜市の街づくりに本当に活かされているのか？横浜市の街づくりのグランドデザインはどうなっているのか？そんな疑問や課題に答えるべく「あおば街づくりプロジェクト」を立ち上げました。市民の皆さまが主役の街づくりを進めます。ご意見、アイデアなど、山崎誠事務所までお寄せください！



### 3分間でわかる 山崎誠の「ヨコハマ市のここがポイント！」

本レポートでお伝えしたいポイントをチャート式でまとめました。詳細は2ページをお読みください。

#### あおば街づくりプロジェクト

青葉区を安全・安心で、心の通う、笑顔あふれる街にするためのプロジェクトを推進します。

##### 基本コンセプト

- 市民の力をベースに、民間企業のアイデア、ノウハウを活用しつつ、新しい街づくりを提案します。
- 行政と市民・企業との効果的な役割分担を実現して、継続可能な、真の「協働」を実現します。
- 以下の3つの事業を推進します。

(1) 安全・安心・快適な街づくり  
街のインフラ整備事業

ユニバーサルデザイン思想に基づく街づくり

(2) 心の通う街づくり  
ふるさと安心ネットワーク事業

情報システム、インターネットを活用した街づくり

#### あおば街づくりプロジェクト

(3) 子どものための街づくり  
子どもの遊び場づくり事業

自然・芸術・感動の心に触れる街づくり

近況報告

第3回定例会（議会）が、9月13～29日の日程で開催されました。

9月20日の本会議では初の一般質問のチャンスをいただきました。安全・安心な街づくり、子どもがいいきと暮らす街づくり、高齢者が生きがいを持って暮らす街づくり、身近な水と緑の街づくり、新しい中小企業活性化策、行政運営に関する課題の6つのテーマで、中田市長、押尾教育長に提案を交えて質問いたしました。

質問の様子は山崎誠のホームページからご覧いただけます。



MMコミュニティあおば  
を開設しました

お約束していた市民に開かれた事務所作りを実現、地域の皆さまのコミュニティスペースとしてお気軽にご利用いただけるようになりました。ぜひお立ち寄りください。

「フラワーアレンジメント教室」、「あおばEnglishクラブ」など、各種サークル活動も始まりました。詳しくは、以下のホームページを参照ください。http://makoto5050.net/mmc/index.htm



「あおば街づくりプロジェクト」を推進します

青葉区をモデルに、市民の皆さまが主役の街づくりを提案してまいります。「あおば街づくりプロジェクト」は大きく以下の3つの柱からなります。それぞれ関連するアイデアを集約し、実現に向けたプランを作ってまいります。

(1) 安全・安心・快適な街づくり：街のインフラ整備事業

子どもやお年寄り、ハンディキャップのある方等、どんな人にも優しいユニバーサルデザインの思想に基づく街づくりを提案します。

- ・街の危険箇所の撲滅（滑り止めの加工・コラム、段差の解消など）
- ・視覚障がい者用エスコートライン（誘導ブロックに替わる新しい誘導設備）の検討・モデル施工
- ・商店街デザイン（歩道・サイン・店舗デザインの統一、緑化に関する提案など）
- ・自転車のための街のインフラ整備（駐輪場・自転車専用レーンの設置など）など

(2) 心の通う街づくり：ふるさと安心ネットワーク事業

情報システム、インターネットを活用した、「人」と「人」を結ぶ仕組みづくりを提案します。

- ・自宅で暮らすお年寄りを支える在宅生活支援システムの検討（街の情報提供・声かけ・お手伝いサービスなどを実現します）
- ・ハンディキャップのある方の生活支援システムの検討（必要なボランティアの支援をシステムを通して手配するような仕組みを検討します）
- ・支援を必要としている方と家族・ボランティア・介護事業者・病院等を結ぶネットワーク構築の検討 など

(3) 子どものための街づくり：子どもの遊び場づくり事業

自然・芸術・感動の心に触れる街づくりを提案します。子どもが子どもらしく伸び伸びと楽しく暮らせる街づくりを目指します。

- ・自然を活かしたプレイパーク（冒険遊び場）整備の推進
- ・土に親しむ体験農場の開設
- ・文化活動発表の場づくり
- ・知的好奇心を刺激する図書館整備 など

コラム 街の滑り止め加工



マンホールの蓋など、雨が降ったときに滑りやすくなる箇所はありませんか。誰もがヒヤッとしたことがある街の危険箇所を見つけ出し事故を未然に防ぐ手立てをすることが重要です。

山崎誠事務所のエントランスの鋼板に新しい技術による滑り止め加工をテスト施工しました。ぜひ、実際に歩いてお試しい。

## 「ふるさと安心ネットワーク」を青葉区に！

横浜市は、今から8年後の平成26年には高齢者（65歳以上の方）の人口が85万人、高齢化率（全人口に占める高齢者の割合）22%という、いわゆる「超高齢社会」となることが予測されています。

こうした超高齢社会のもと、最低限、現在提供されている高齢者向けの介護サービスを破綻させずに維持してゆくためには、介護サービスを必要とする人の数をできるだけ少なくすること、すなわち、高齢者の皆さまができるだけ長く元気で自立した生活を送れるようにすることが何よりも重要です。

そのためには、お元気なシニアの方々が、引き続き地域に出て活躍いただける環境を整えること、また、たとえ自宅でお一人になっても、地域に見守られて安全・安心な暮らしが送れるようにする事が重要です。

このようなシニア世代の生活を支える仕組みとして、現在、北海道富良野市、千葉県浦安市などで導入されています高齢者の在宅生活コミュニティ・ネットワークシステム「お元気モード」に注目しています。

これはインターネットをベースに、お年寄りボランティアをつなぎ、日々の声かけ、見守り、簡単なお手伝いなどのサポートを行うものです。そこでは、お年寄りは地域で守られている安心感があり、気軽に生活支援の要請ができます。また、ボランティアについては自分の都合に合わせて自由に参加日時を決めることができるため、若者も含め、ボランティア参加者の裾野を広げることにつながっています。山崎誠事務所では、「地域三世代同居」を実現させる、本システムのテスト導入に向けて準備を進めています。



## あおば街づくりコンサート2006

日時：2006年11月20日（月） 18:00～

会場：フリアホール（青葉台東急スクエア内）

音楽とトークでつづる青葉区の街づくり。子どもも大人も笑顔で暮らすふるさとあおばを創り育てるコンサートです。街づくりドリンク「青葉生活30」近日発売！

基調講演：「人の輪と笑顔が生まれる街づくり」

尾坂 昇治 株式会社シナジー 社長

パネルディスカッション：「シニア世代と子どもが輝く街づくり」

白井 三根子 あざみ野白ゆり幼稚園・大場白ゆり幼稚園 園長

宮田 真由美 株式会社横浜福祉研究所 社長

山崎 誠 横浜市議員

音楽：「シンフォニックキーボードが描くランドスケープ」（演奏：曾根 裕子）

参加費：1000円

お問い合わせ：山崎誠事務所

TEL 045-983-6144/FAX 045-983-6134

e-mail yamazaki-makoto@s01.itscom.net

主催：MMコミュニティあおば

後援：山崎誠後援会/MAKOサポーターズネット/NPO D&D 夢と多様性



市民が主役

### シニア世代の暮らし アンケート実施中！

「ふるさと安心ネットワーク」構築に向けて、市民の皆さまの思い、暮らしに対するご要望をお聞きするアンケートを実施しています。

どんな仕組みにしても、使う人が本当に必要としているものをつくらなければ意味がありません。基本に立ち返り、皆さまのご意見を伺うことから、スタートします。ぜひご回答へのご協力をお願いいたします。

アンケート用紙は事務所にご用意している他、ホームページからもダウンロードしていただけます。

問いの例：

Q1. 生活支援・介護が必要となつて(症状など軽い場合は)どのようなことがもっとも困ると思いますか。

Q2. インターネットを活用した生活支援の仕組みづくりを検討しています。魅力的と思われる生活支援のサービスがあればお選びください。

Q3. あなたの理想とされるシニア世代の暮らしのイメージがあれば、ご自由にお書きください。



高齢パワー活用の会での  
山崎誠講演風景

## 山崎誠を支援するボランティアの会のページ

### ボランティアの会の愛称決定!

ボランティアの会の名称を以下のとおり決定いたしました。ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

### 「MAKOサポーターズネット」

“MAKO”は以下の頭文字をとりました。

M: みんな      A: あおば  
K: くらし      O: おうえん

### ボランティアの皆様からのメッセージ

8月、9月を通して事務所のインターン（実習生）をさせていただいていた富田です。当初、山崎さんの印象はとても人当たりの良い、親しみやすい方、というものでした。「なるほど、だから多くの方々が協力・支援をしてくれるのか」と納得。持ち前の幅広い関心分野で、独創的な企業家や音楽関係、医療関係など様々な方とつながり、また地域で活躍している福祉やボランティアの方々と熱く将来を語る姿を目にしました。

柔和な印象の一方、行政や政治に対する目には厳しいものがありました。民間での経験を踏まえた行政の効率性への鋭い指摘があり、議員としての責務を誠実に全うするぞという気概を身近に感じました。

また議員活動は体力勝負、家族やボランティアの力が欠かせないことも知りました。さらにサポーターの輪を広げ、山崎さんのバックアップをしていきたいと思えます。



横浜市議員 山崎 誠

### 連絡先 山崎誠事務所

〒227-0054  
横浜市青葉区しらとり台1-8  
【電話】045-983-6144  
【FAX】045-983-6134  
【E-mail】  
yamazaki-makoto@s01.itscom.net  
【ホームページ】  
<http://makoto5050.net>

### 山崎誠のプロフィール

1962年生まれ。都立西高校、上智大学法学部法律学科卒業、青山学院大学国際政治経済学研究科国際ビジネス専攻修士課程修了。(株)熊谷組、日揮(株)勤務。アルジェリア、オランダ等での海外勤務を含め国内外の企業の業務改革プロジェクト、事業計画立案にコンサルタントとして参画。青葉区桂台で、妻、一男一女、うさぎの「みんと」と暮らす。趣味は自転車、音楽鑑賞（クラシック、ジャズ、ポップス等）、トロンボーン演奏。

3月26日に投票となりました、横浜市議員青葉区補欠選挙で当選、民間企業出身の市議員として活動を開始しております。

## 山崎誠事務所からのお知らせ

### ボランティアの日

毎月第1木曜日をボランティアの日といたしました。お茶のみがてら、ご都合の良いお時間に事務所にお寄りください。10月は5日、11月は2日のそれぞれ10:00-16:00です。

### 市民ご相談日

市民の皆様からのご相談会を原則、毎月第1、第3木曜日（10:00-16:00）に開催しております。常時、ご相談を受け付けておりますが、特にこの日は終日、予定を空けてお待ちしております。ぜひご活用ください。

10月は5日、20日（金）【公務の都合で（金）になります】、11月は2日、16日です。